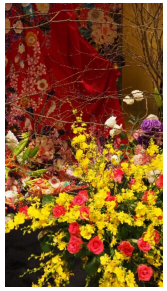
香彩。新聞

編集
出会いは奇跡と思う男

華道家と花屋



假屋崎省吾先生！

８月１５日お盆の最中、以前より予定していた假屋崎先生の仕事の手伝いで活け込みに行きました。今年の夏は異常な暑さで花不足、市場も休み、最悪な仕入れ状態でしたが！一応無事３日間の生け花展示も好評に終わったようで、お手伝い出来て経験にもなりました。テレビで見ていた方で有名人、同じお花という分野で仕事をしている身としたらとても光栄な事でした。スタッフを一人連れていっての作業で、彼女は「女の子」僕は「男の子」って感じで（もうほぼ５０ですが）先生からしたらそうなんでしょう。仕事ぶりを拝見出来て一緒の空間で作業が出来て久しぶりに自分の立場が下での活け込みで昔を思い出しました。時間の計算、活ける順番など僕がいつもスタッフに言っている事が先生の言葉で響く。僕は花屋なので多くの方を一度に魅了する事はないけど、花の難しさを感じながらもまた修業ですね！

お爺ちゃん・お婆ちゃん

歳をとると、必ずいつかはお爺ちゃんやお婆ちゃんになれます。自分がこんな歳になるなんてってみんな言います。それだけ時が過ぎるのが早いのです。自分が知らない昔の事や経験を教えてくれるお爺ちゃん、自分を子供や孫のように優しい言葉で応援してくれるお婆ちゃん。今まさに若い人より世の中を動かしているかも知れません。９月は毎年敬老の日もあり、感謝を伝えるいい機会でもあります。そして少しだけ若者の話にも耳を傾けてもらう機会かも知れません。これからの社会の事、若者達が望む未来の事など。すぐには変わらないけど若者に任せてみない？

一年ぶりの正座

假屋崎さんと写真撮影の際に畳で正座！実は僕は半月板の手術を今年して・・・正座なんて出来ないのに・・・説明出来ずにやっぱするよねー。いざって時って別なんだけどこの場面だと自分の事情は言えそうになかったね。膝を皆さん大切に！

僕の娘はコーヒーが大好きで、姉妹で一緒にカフェ巡りやコーヒー関連のアイテムをゲットしては喜んでます！

コーヒーブレイク

先日は専用のドリングボトルを購入し、お気に入りのコーヒーをそれに入れて飲むのを楽しみに生活していますよ。ちょっとしたひと時大事ですね！

発行：(有)kyo-sai.代表　川邊　泰史　札幌市東区北12条東11丁目２－１４
フラワーショップ香彩.電話：　０１１－７３１－８７８３　FAX　７６８－８７７５　ホームページ　http://kyo-sai.co.jp